

イナン電気(株) サイトレポート情報

所在地	: 愛媛県宇和島市津島町岩淵甲751
敷地面積	: 5,660㎡(建屋面積:3,220㎡、緑化率:1.7%)
従業員	: 69人(2016年4月現在)
主要製品	: 車載用小形電球
ISO14001認証取得日	: 2004年10月13日
最新更新年月	: 2015年10月13日(ISO認証番号:EC04J0292)
有効期限	: 2018年10月12日



ごあいさつ

イナン電気(株)は、四国愛媛県の最南端に位置し、車載用小形電球を生産しています。生産効率向上による省エネ、廃棄物リサイクルなど環境負荷低減に努めております。社名「イナン」は、地元四国西南部が渭南(いなん)地方と呼ばれていたことに由来しています。



環境保全責任者 坂本俊二 社長

2015年度の環境の主な取組み

1. 環境マネジメント

- (1)ISO14001環境マネジメントシステム
 - ・2015年10月認証更新
- (2)環境保全体制の充実
- (3)法令、条例の順守

2. 事業活動における環境への取組みの改善

- (1)地球温暖化防止

・エネルギー起源CO ₂ 総排出量生産高原単位	目標284t-CO ₂ /億円(前年2%削減)	実績286t-CO ₂ /億円(目標未達)
・物流CO ₂ 総排出量生産高原単位	目標2.59t-CO ₂ /億円(前年1%削減)	実績2.62t-CO ₂ /億円(目標未達)
- (2)資源有効活用

・廃棄物総発生量生産高原単位	目標18.9t/億円(前年2%削減)	実績18.4t/億円(2%削減)
・最終処分率	目標0.5%未満	実績0.18%
・水受入量生産高原単位	目標1.49千m ³ /億円(前年2%削減)	実績1.69千m ³ /億円(目標未達)
- (3)化学物質管理

・化学物質取扱量生産高原単位	目標0.53t/億円(前年1%削減)	実績0.27t/億円(49%削減)
----------------	--------------------	-------------------

3. 環境コミュニケーション

- (1)全員参加・啓発活動の展開
 - ・環境月間、3R月間による環境啓発活動
- (2)地域とのコミュニケーション
 - ・生物多様性の取組み(絶滅危惧種、希少植物の保護、育成)
 - ・構外清掃活動

イナン電気で製造する環境調和型製品の紹介



車載外装用各種小形電球
(ウェッジベースランプ)

当社主力製品はウェッジベースランプと呼ばれ、自動車のメーター、車内外照明の光源として幅広く使用されています。環境負荷物質を一切使用せず、高効率・長寿命により省エネ・省資源を実現、地球環境に配慮した安心して使って頂ける製品です。

【イナン電気株式会社 環境方針】

イナン電気株式会社は、株式会社東芝・東芝ライテック株式会社グループの一員として徹底した品質保証のもと、高品質な自動車用電球をご提供してまいりました。今後は更に、弊社がこれまで培ってきたノウハウを活かして「お客様に信頼され、パートナーとして選ばれる会社」を目指し日々邁進していきます。

「かけがえのない地球環境”を健全な状態で、次世代に引き継いでいく事は現存する人間の基本的責務」との認識に立ち地球環境保全の立場から事業活動全体が環境に与える影響を的確に捉え、「あらゆる面での地球環境保全に配慮して行動する。」を経営の最重要課題の一つであるとの認識をし、環境マネジメントシステムの継続的な改善による環境汚染防止に努める事を、会社経営の基本としていきます。

1. 環境に関する適用法令、条例等及びその他当社の合意した要求事項を順守します。
2. 生物多様性の保全を行なうために、事業活動が生物多様性に及ぼすかわりを把握し、生物多様性に及ぼす影響の低減を図ります。
3. 環境目的及び目標を定め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図るため、以下の項目を重点課題として取り組んでいきます。
 - (1) 生産活動における省エネルギー活動に取組み、地球温暖化防止、温室効果ガスの排出削減に取り組めます。
 - ・ エネルギー使用量の削減
 - ・ Co2 排出量の削減
 - (2) 企業活動に伴い発生する廃棄物排出量、埋め立て量の低減活動を推進する。
 - ・ 廃棄物総排出量の削減
 - ・ 最終埋め立て率の削減（ゼロエミッション）
 - (3) 環境負荷物質使用に関わる排出量の低減を推進する。
 - (4) 環境負荷低減のため環境配慮型製品の購入を推進する。
4. 環境マネジメントシステムを適切に運用し維持管理するため、全社員、組織のために働くすべての人に環境方針を周知徹底します。
5. 環境方針、環境に関する取り組みや成果を社内に掲示、又社外に開示します。

2012年10月1日
イナン電気株式会社 社長

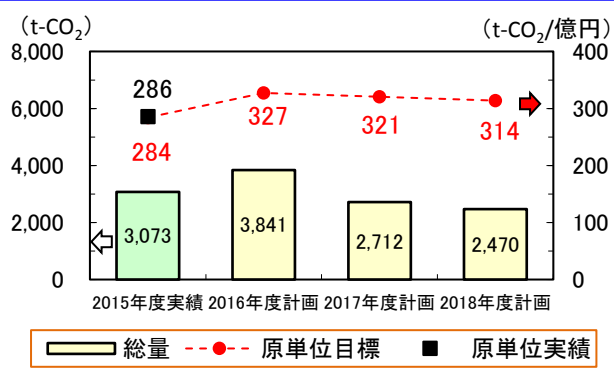
坂本俊二

事業活動における環境への取組みの目的・目標

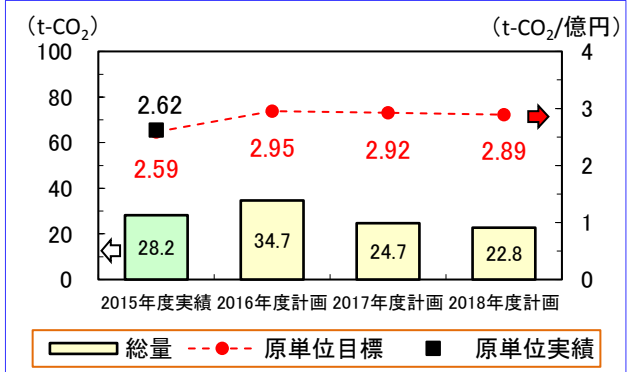
取組み項目		2016年度	2017年度	2018年度
地球温暖化防止	エネ起源CO ₂ 総排出量原単位の改善(t-CO ₂ /億円)	327	321	314
	物流CO ₂ 総排出量原単位の改善(t-CO ₂ /億円)	2.95	2.92	2.89
資源有効活用	廃棄物総発生量原単位の改善(t/億円)	24.1	23.6	23.1
	最終処分率の管理(%)	0.35	0.35	0.35
	水受入量原単位の改善(千m ³ /億円)	1.91	1.87	1.83
化学物質管理	化学物質取扱量原単位の改善(t/億円)	0.34	0.34	0.34

環境負荷データ

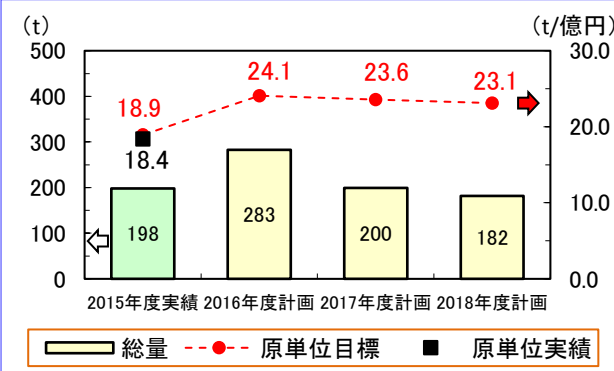
エネ起源CO₂



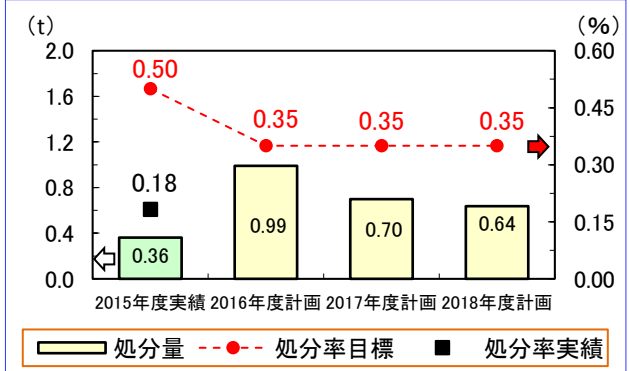
物流CO₂



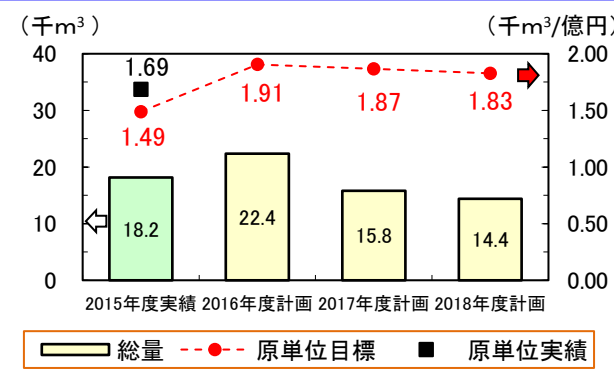
廃棄物総発生量



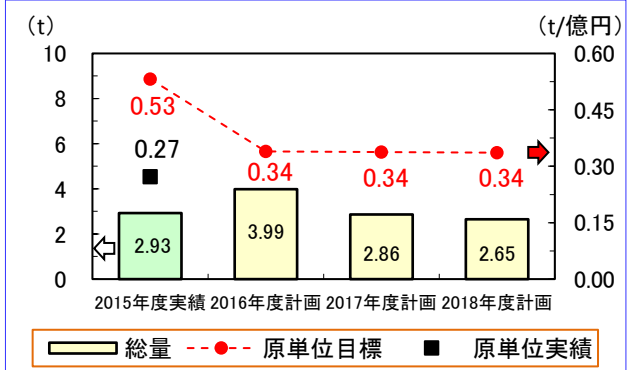
最終処分率



水受入量



化学物質取扱量



環境コミュニケーションの紹介

<小学生社会科見学>

約20年前より、近隣小学校の3年生の社会科見学を毎年6月に受け入れ、子供たちに工場内を案内後、当社の環境への取り組みを紹介しています。

(実施概要)

- ・日時: 2015年6月14日
- ・参加人数: 18名



工場見学の様子



環境に関する講義の様子

<会社前県道の清掃活動>

東芝グループ環境一斉アクションへの取り組みの一環として、従業員による会社前県道の清掃活動を実施しました。

(実施概要)

- ・日時: 2015年5月20日
- ・参加人数: 15名



清掃活動の様子



集合写真

生物多様性の取組み

1. 指標種の選定

指標生物	指標生物の希少性
メスグロヒョウモン	愛媛県絶滅危惧種II類(VU)

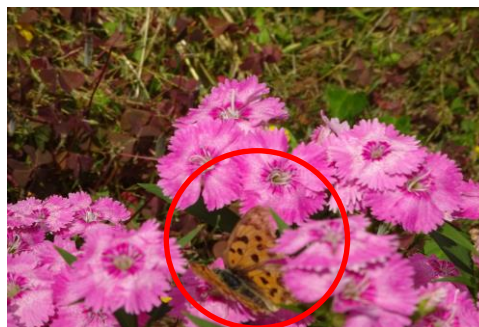
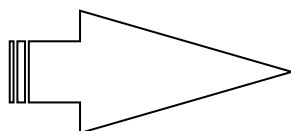
2. 会社内での保護・育成活動

会社入口前のピオトープを増やし、スマレなどを植えました。



ピオトープの育成領域

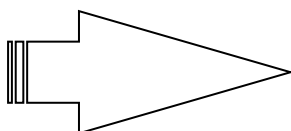
①2015年4月、追加したピオトープ内に、ツマグロヒョウモンがいるのを確認しました。



①ツマグロヒョウモン



②2015年4月～6月、ベニシジミ、ツマグロヒョウモンがいるのを確認しました。



②ベニシジミ



②ツマグロヒョウモン